

平成25年度 第11回応用セラミックス研究所教授会議事要録

日時 平成26年3月19日(水) 午前10時00分～午前11時35分
場所 応用セラミックス研究所 1階会議室
出席者 伊藤所長, 笠井, 神谷, 原, 真島, 東, 川路, 坂田, 河野,
谷山, 鎌田, 笹川, 中村, 松下, 篠原, 山田, 佐藤, 阿藤の各教員
定足数の確認 現在員25名, 公務欠席6名, 定足基礎数19名, 定足数13名, 出席者18名で成立

配布資料

- 平成25年度第10回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)
- 1. 平成26年度プロジェクト教員・研究員(特任教授・特任助教)の継続について
- 2. 海外交流学生の入学について
- 3. 平成26年度共同利用研究採択及び配分一覧
- 4. 平成25年度学術講演講師
- 5. 学長裁量スペースとして供出する部屋について
- 6. 教員選考に関するガイドライン(案)
- 7. 平成25年度第11回応用セラミックス研究所企画運営委員会議事要録(案)
- 8. 平成25年度第12回応セラ研安全衛生委員会・第12回応セラ研ブロック安全衛生委員会議事要録(案)
- 9. 第99回応用セラミックス研究所共同利用・研究支援室会議事要録(案)

参考資料

- ・東京工業大学先端無機材料共同研究拠点運営委員会委員名簿
- ・環境理工学創造専攻の学長裁量スペースの拠出

席上配付資料

1. 材料融合システム部門 特任講師選考結果報告
- 2～7. 平成26年度準客員研究部門(連携)教授候補者の履歴書・業績一覧

○議事に先立ち, 戸村事務部長と馬島総務課長から, 定年退職にあたっての挨拶があった。

議事要録の確認

平成25年度第10回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)を承認した。

議 事

○審議事項

1. 特任講師の選考について

伊藤所長(選考委員長)から, 特任講師の選考にあたっては, 学内規則上は「原則として投票」により可否を決定するものとなっているが, 応セラ研の慣例により投票は行わず, 本会議の審議・承認をもって, 可否を議決したい旨説明があり, これを了承した後, 席上配布資料1に基づき, 材料融合システム部門特任講師候補者の選考理由及び支出経費等の概要説明があり, 審議の結果, これを承認した。

2. 平成26年度準客員研究部門(連携)教授候補者の選考について

伊藤所長から, 客員教員等の選考にあたっては, 学内規則上は「原則として投票」により可否を決定するものとなっているが, 応セラ研の慣例により投票は行わず, 本会議の審議・承認をもって, 可否を議決したい旨説明があり, これを了承した後, 選考委員長の原教授から, 席上配布資料2～7に基づき, 反応デザイン客員研究部門, 衝撃現象数値シミュレーション客員研究部門, 免震制御構造学客員研究部門, それぞれ各2名(合計6名)の候補者について説明があり, 審議の結果, これを承認した。

3. 特任教授・特任助教の継続について

伊藤所長から、資料1に基づき、特任教授（1名）、特任助教（1名）の継続について説明があり、資料の記載内容について一部修正のうえ、これを承認した。

4. 海外交流学生の入学について

伊藤所長から、資料2に基づき、海外交流学生の入学1件について説明の後、指導教員の松下准教授から補足説明があり、審議の結果、これを承認した。

○報告事項

1. 平成26年度共同利用研究の採択について

笠井共同利用・研究支援室長から、資料3に基づき、平成26年度共同利用研究の採択及び予算配分等について説明があった。また、無機系・建築系の融合を主とした研究については随時応募が可能であり、これから案内を出す予定である旨、説明があった。

2. 学術講演講師について

伊藤所長から、資料4に基づき、学術講演講師2名について報告があった。

○その他

1. 東京工業大学先端無機材料共同研究拠点運営委員会委員の交代について

伊藤所長から、参考資料に基づき、平成26年3月31日付で任期満了となる委員の再任または交代する委員のうち、無機系については、佐々木委員、高田委員の両名は再任を依頼し、川合委員には再任を打診するが、固辞された場合は、後任の候補者について打診をする予定である旨説明があった。また、澤岡委員からは若い委員に交代して欲しいという強い希望がある旨、紹介があった。引き続き、笠井教授から、建築系については、岡本委員、勝俣委員の交代を予定しており、両名の後任候補者について説明があり、最後に伊藤所長から、同委員会委員の再任または交代については、今月末までに決定したいので協力願いたい旨、発言があった。

2. 学長裁量スペースとして供出する部屋について

河野教授から、資料5及び参考資料に基づき、環境理工学創造専攻のG5棟1単位と応用セラミックス研究所の1単位を交換し、環境理工学創造専攻の1単位を学長裁量スペースとして交換することの経緯説明があり、応セラ研から供出する1単位について建築系で議論した結果、R3棟（低層棟）139号室を候補として提案する旨説明があり、審議の結果、これを承認した。また、原教授から、ソリューション研究機構から、学長裁量スペースであるR3棟406号室（2単位）の返還を求められており、検討の結果、J1棟で現在使用されていない2単位を代替候補としてソリューション研究機構に打診中である旨説明があった。

○諸会議報告

伊藤所長から、諸会議報告については、所内のホームページに掲載しており、事前に確認していると思うので、質問があればこの場で受ける旨の発言があり、以下について報告があった。

1. 教育研究評議会（3/6）

- 1) 学術国際情報センター計算機システム利用細則の一部改正について
・約10%の料金値上げ。

2. 部局長等会議（2/21, 3/6）

- 1) T2R2データ出力有償化について
・年間600万円の維持費がかかる。まとまったデータの出力依頼時は有償となる。
- 2) 教員選考の在り方について
・岡田理事より、世界のトップレベルの教員が採用されているか疑問が呈された。
・今後、名誉教授には特任教授の称号を付与しない。
- 3) 教員選考に関するガイドラインについて
・資料6に基づき、公募・選考プロセス・面接等教員選考のガイドライン（案）の説明があった。

- 4) 平成25年度「東工大の星」支援【STAR】選考結果について
 - ・平成25年度は5名選考され、その内1名は本研究所の平松准教授が選出された。
- 5) 博士論文の公開について

3. 5部局長懇談会 (3/7)

- 1) すずかけ台キャンパス将来計画の進捗状況と今後の予定について
 - ・伊藤所長から、来年度はJ1棟南側と外周道路の整備を行う予定である旨説明があり、これに対し、真島教授から、1年持ち越しの話もでている旨、補足説明があった。引き続き、すずかけ台キャンパスの将来計画について以下の3点の要望が挙げられ、次回の5部局長懇談会で伊藤所長から提案する旨、説明があった。
 - ①外部からの訪問者への対応のため、すずかけ門にも守衛所もしくは来訪者用のレセプションに相当する施設を建設して欲しい。
 - ②工事関係者の車両については、駐車できる場所を限定し許可してほしい。
 - ③来訪者用に学内専用のWi-Fiを設置して欲しい。(例えば、学内に設置する自動販売機はWi-Fi付ものを導入する等)
- 2) 宗教関係の不審な勧誘行為について
 - ・見かけた場合は、学務課へ連絡してほしい。

4. 5研究所長懇談会 (3/6)

※特に報告事項なし。

5. 企画運営委員会 (3/5) (資料7)

- 1) 防犯カメラの設置について
- 2) R3棟1会談室のカーペット貼り替えについて
- 3) 所長裁量経費と共通経費による研究所の内装や床の老朽化部分の工事の実施について

6. 応用セラミックス研究所安全衛生委員会・応用セラミックス研究所ブロック安全衛生委員会 (3/12)

伊藤所長から、資料8に基づき、以下の事項について説明報告があった。

- 1) 事故報告について
 - ①他大学に異動になった教員の残した廃サンプルによる発火について概要説明があった。
 - ②冷蔵庫のコンデンサーからの発火について概要説明があり、本件については、消防署から通報の遅れが指摘された旨説明があった。これに関連して、稲田会計課長から、前回の教授会で確認依頼があった「119番通報に対し、消防署から年度末に労基署へ、消防車の出動回数等が報告されるのか」という質問について消防署に確認した結果、特に報告はしていないとの回答であった旨、説明があった。但し、消防車の回数が多くなれば何らかの視察を受ける可能性がある旨、補足説明があった。

7. 共同利用・研究支援室会議 (3/5)

笠井支援室長から、資料9に基づき、次の事項について説明・報告があった。

- 1) 共同研究委員会の開催報告について
 - ・審議した事項および外部委員からの意見等について概要説明があった。
- 2) R3棟1階ロビーのディスプレイ設置進行状況について
- 2) 春のニューズレター発行の進行状況について
- 3) 学術賞の公募について

- 4) RAの採用について
 - ・応募数の内訳および年間支給額の説明があった。
- 5) R3棟1階玄関パネルと展示ケースについて
- 6) 共通機器等管理利用要領の見直しについて
- 7) 共同利用研究採択通知の発送準備について
- 8) 研究所パンフレット・要覧の発行について
- 9) 平成26年度安全サポーターの募集について
- 10) 共同利用研究およびワークショップ報告書添付パワーポイントについて

8. 坂田教授からの挨拶

- ・平成26年4月1日付で理工学研究科建築学専攻へ転出する坂田弘安教授から挨拶があった。

以 上